

第60回東邦医学会総会プログラム

平成18年11月9日(木) 午後1時～4時39分

平成18年11月10日(金) 午後1時～4時15分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5号館B1)

11月9日(木)

当番教室：生理学講座統合生理学，脳神経外科学第1講座

開会の辞

東邦大学医学会運営委員長 杉田 稔

A. 一般講演

座長：枝松秀雄教授(第1耳鼻咽喉科) 1～3席(1:00～1:27)

1. 強い嚥下時痛を主徴とした茎状突起過長症の1例(7分)

○小柴厚人，関谷秀樹，福井暁子，原田光佑，森村 真，工藤泰一(口外)

2. 超音波ネブライザーにおける逆流防止弁の有効性について(7分)

○持木茂樹，大木幹文，山口宗太，大久保はるか，大越俊夫(2耳)

3. 睡眠時無呼吸患者の心身医学的研究(7分)

○樋口祐子，大木幹文，山口宗太，大久保はるか，大越俊夫(2耳)

座長：今井常彦講師(衛生学) 4～5席(1:27～1:45)

4. 旧来空調設備下での東邦大学医学部2006年度解剖学実習における

室内ホルムアルデヒド濃度(7分)

○高柳雅朗，酒井 真，石川陽一，村上邦夫，木村明彦，角田幸子，佐藤二美(生体構造)

5. 東邦大学医学部解剖学実習室に導入したホルムアルデヒド低減解剖実習台の効果(7分)

○高柳雅朗，酒井 真，石川陽一，村上邦夫，木村明彦，角田幸子，佐藤二美(生体構造)

座長：杉本元信教授(総合診療・急病科) 6～8席(1:45～2:12)

6. 増悪寛快を繰り返したcapillary hemangiomaの1例(7分)

○森岡暁子，原田直幸，周郷延雄，野口悦孝，野本 淳，北島 悟，横田恭介，狩野利之
後藤昌三，坂田義人，本多 満，清木義勝(1脳)

7. 総合診療・急病センター内科開設後3年間の臨床統計(7分)

○秋元達雄，加藤博人，原 規子，永井洋子，瓜田純久，中西員茂，杉本元信(総診)

8. 肺癌組織中の核酸代謝酵素(TS, DPD, TP, OPRT) mRNA発現に関する母集団調査(7分)

○笹本修一，秦 美暢，高木啓吾，大塚 創，福森和彦，田巻一義(大森呼外)
長谷川千花子，密田亜希，渋谷和俊(大森病院病理)

座長：原田 孝教授(リハビリテーション医学) 9～11席(2:12～2:39)

9. 重度の皮膚潰瘍，多発性単神経炎，関節拘縮による歩行困難がリハビリテーションにより

改善が認められた顕微鏡的多発血管炎患者の1例(7分)

○吉田公一，小田部哲夫，貫井勇介，木村美梨亜，横山葉子，大島 力(大橋リハ)
小川武彦，和泉祐一(大橋膠原病リウマチ)
水谷一裕(2整)，原田 孝(リハ医学)

10. 平成 18 年度診療報酬改定以降の依頼科・疾患群別
リハビリテーション実施状況に関する報告 (7 分)

○大国生幸, 内 昌之, 中村綾子, 新井義朗, 栗原元子, 保坂 広
仲沢 仁, 牛込伸行, 原田 孝 (リハ医学)
勝呂 徹 (1 整)

11. Minocycline inhibits motoneuron death after avulsion injury of the
facial nerve in adult rats (7 分)

○青柳 丞, 岩崎泰雄 (大森神)
若田宣雄 (大橋神内)

B. 平成 17 年度医学研究科推進研究報告

座長：川合眞一教授 (内科学講座 (大森) 膠原病科) 11 ~ 14 席 (2 : 39 ~ 3 : 39)

12. LYVE-1 抗体によるリンパ管同定と応用：ヒト癌の浸潤および
虚血心筋修復過程におけるリンパ管動態の意義 (15 分)

○石川由起雄, 石井壽晴, 伊藤金次 (病理)
寺本龍生 (一般・消外)

13. 実験的自己免疫性脳脊髄炎発症と抑制におけるケモカイン CCL19/CCL21 の役割 (15 分)

○垣内史堂, 桑原 卓 (免疫)

14. 電子密度分布解析によるヘムタンパク質の機能発現のメカニズムに関して：
バイオメティクスによる新規機能物質の開発 (15 分)

大胡恵樹 (化学)

15. ヘムオキシゲナーゼは血管老化に働く (15 分)

○盛田俊介 (臨床検査医学)
寺田江里 (1 小児)
芳野 原 (糖代内)
山崎純一 (循内)

C. 特別講演

座長：杉田 稔教授 (衛生学) 15 席 (3 : 39 ~ 4 : 09)

16. アウトカム評価と医療制度改革 (30 分)

医療政策・経営科学教授 長谷川友紀

座長：伊藤正俊教授 (第 1 皮膚科) 16 席 (4 : 09 ~ 4 : 39)

17. ヘルペスウイルス感染症の分子疫学と応用 (30 分)

佐倉皮膚科学教授 吉田正己

11月10日(金)

当番教室：生理学講座細胞生理学，第1耳鼻咽喉科学講座

D. 平成17年度プロジェクト研究報告

座長：伊藤正俊教授(第1皮膚科)1～3席(1:00～1:30)

1. 抵抗原性化合物に対する免疫応答の解析(8分)
○石川文雄(免疫)，関東裕美(1皮)，大嶋洋(物理)
2. Th2細胞活性化に関与するシグナル伝達物質のリン酸化とraftとの関係(8分)
○岡田弥生(免疫)，中里純子(2小児)，荒井ちあき(血液腫瘍)
3. ケモカインCCL19とCCL21によるT細胞応答の制御機構解析(8分)
○桑原卓(免疫)，河原和俊(1皮)

座長：有田秀穂教授(生理学講座統合生理学)4～6席(1:30～2:00)

4. 音読によるセロトニン神経の活性化と脳血流変動(8分)
○麓正樹(統合生理)，武士清昭(精神)
5. 背側縫線核セロトニン神経刺激による脳血流への影響(8分)
○関由成，于新軍(統合生理)
6. 大脳皮質の層構造異常と髄膜血管構築の検討：
マイクロアレイによるリーリン遺伝子の解析(8分)
○村田望(微生物感染)，斎藤善雄(物理)，平野貴代子(大森神内)

座長：山下茂教授(生化学)7～8席(1:00～1:30)

7. Cdc25ファミリー蛋白質のカスパーゼによる切断(8分)
○土屋勇一(生化)，齋藤智博(佐倉産婦)
8. DNA複製開始複合体中に存在するcdt1pのSPB構成因子cdc31pによる制御機構の解析(8分)
○中林修(生化)，矢野ともね(佐倉産婦)

座長：石井壽晴教授(病理学)9～11席(2:20～2:50)

9. p38MAPキナーゼ蛋白質による神経幹細胞機能維持機構の解析(8分)
○佐藤健一郎，青木和哉(2脳)
10. Basic fibroblast growth factor(bFGF)による瘢痕拘縮抑制の機序とアポトーシスの関与(8分)
○石黒芝輝，長谷川千花子(大森病理)
11. 視床網様核におけるムスカリン受容体サブタイプの局在分布パターンの解析(8分)
○小田哲子，横藤田純子(微細形態)

企画講演 (2:50-3:50)

嗅覚系の最近のトピックスを基礎と臨床から考える

企画・担当：生理学講座細胞生理学，耳鼻咽喉科学第1講座
生理学講座統合生理学，脳神経外科学第1講座

冒頭挨拶：「なぜ今嗅覚系なのか」 第1耳鼻咽喉科 枝松秀雄教授

講演1 嗅覚受容研究の最近の進歩 (25分)

三輪尚史 (細胞生理学)

講演2 鼻・副鼻腔疾患における嗅覚障害と最新の治療 (25分)

大木幹文 (第2耳鼻咽喉科)

総括：細胞生理学 高松 研教授

E. 平成18年度東邦医学会賞

選考経過報告 (杉田選考委員長)

受賞記念講演

座長：丸山 優教授 (形成外科) 12席 (3:55～4:15)

12. Neurovascularized free short head of the biceps femoris muscle transfer for one-stage reanimation of facial paralysis (20分)

形成外科学講座 林 明照

授賞式

閉会の辞 _____ 東邦大学医学会長 黒田 優

注1) 一般講演，プロジェクト研究報告，医学研究科推進研究報告の演者の先生は，必ず総会当日までに講演抄録 (400字程度) と * Keywords (英語3語以内) を e-mail にてお送りください。

(送り先：igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* 東邦医学会雑誌総索引では Keywords が入りますので，適切な用語を選んで下さい。

2) 企画講演の先生は，総会当日より4週間以内に3,200字程度に総説として提出してください。

3) 特別講演の先生は，総会当日より4週間以内に4,000字程度にご講演内容をまとめて提出してください。

4) 東邦医学会賞受賞者の先生は，総会当日より4週間以内に2,000字程度に要旨をまとめて提出して下さい。

注：1～4とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2，3，4につきましては，詳細を受付におたずねください。